

## 原油価格と株式市場について

今回の東北地方太平洋沖地震において、被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。一日も早く復興されますことを、心よりお祈り申し上げます。

### <原油価格は再び上昇>

1月のチュニジアの政変以降拡大した北アフリカ・中東の混乱ですが、当初はエジプト等当該国を除き各市場への影響はあまりみられませんでした。しかし2月後半に混乱が産油国のリビアに波及し、同国からの原油供給に影響が出始めたことにより原油価格が急騰しました。

リビアの石油生産量は世界全体の2%程度に過ぎませんが、混乱が更に中東に飛び火することが懸念されたと考えられます。特に石油埋蔵量で世界最大、生産量でもトップに並ぶサウジアラビアでも、エジプト同様インターネットを媒介としてデモが計画され懸念が強まりました。

3月11日に予定されていた同国のデモが拡大しなかったことなどから、原油価格は一旦下落したものの、欧米などの多国籍軍がリビアへ空爆を開始したことや、バーレーンで混乱が拡大していること等を受けて、再び上昇に転じています。

### <物価上昇(インフレ)懸念と株式市況>

昨年来、資源や農産物等の商品(コモディティ)価格の高騰によるインフレが新興国中心に懸念されています。世界各国の中央銀行は状況を注視しており、中国、インド、ブラジル等新興国では利上げや預金準備率の引き上げ等によりインフレ抑制対応を続けています。また先進国でもオーストラリアやスウェーデン等に続き、ユーロ圏で来月にも利上げが開始されると予想されています。

原油価格の高騰に加えて、過度な金融引き締めが景気に悪影響を及ぼすのではないかと懸念が、株式市場の頭を抑えていると考えられます。

### <今後の見通し>

今後原油の一段の上昇や高止まり等により、市場心理の更なる悪化や、経済への悪影響が実際に表面化する可能性を現時点で否定することはできません。

しかしながら、中東の上位産油国の生産に支障が出るような混乱が生じない限り、何れ原油価格は落ち着きを取り戻すと考えられること、また各国中央銀行は景気に配慮しながら慎重な対応を行っていること等から、新興国が牽引する構図は変わらず世界経済は緩やかに成長を続けると思われます。

### <原油市場の状況>

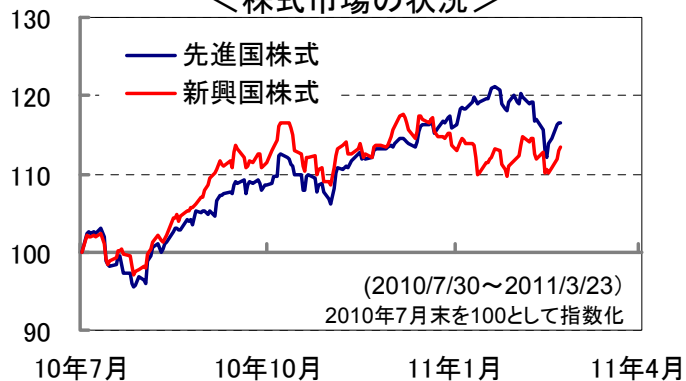


### <各国・地域中央銀行の対応>

(2010/7/30~2011/3/23)

国・地域	利上げ回数	利上げ幅
ブラジル	2	1.00%
中国	3	0.75%
インド	4	1.00%
オーストラリア	1	0.25%
スウェーデン	4	1.00%
ユーロ圏	0	0.00%

### <株式市場の状況>



(注) 先進国株式: MSCIワールド・インデックス  
新興国株式: MSCIエマージング・マーケット・インデックス

出所: Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。  
■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



## 大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号  
加入協会 (社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引によりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会、社団法人 金融先物取引業協会